

取扱説明書を読んで正しく使用しましょう。

いつでも確認できるように保管場所を決めておくと便利です。

- ・事故などが発生しないよう取り扱い上の注意事項等が書かれています。「取扱説明書」をよく読んで注意事項等を守って正しく使用してください。
- ・製品の状態がいつもと違うときは使用を中止し、「取扱説明書」で状態を確認してください。危険な状態のときは、「取扱説明書」に従って正しく対処してください。
- ・製品を長く、安全に使用するためのメンテナンスも「取扱説明書」に従って正しく行ってください。

製品事故情報の収集へご協力をお願いします。

製品事故や製品事故につながるおそれのある製品に関する情報を、NITEにお知らせください。報告・通知の様式及び詳細は、以下のアドレスをご覧いただけます。
なお、事故に遭われた方々の個別救済は行っておりません。

<http://www.nite.go.jp/jiko/index10.html>

■生活・福祉技術センター(大阪)

製品安全技術課
電話06-6942-1114

■生活・福祉技術センター(東京)

技術業務課
電話03-3481-1820

■北海道支所
電話011-709-2324

■東北支所

電話022-256-6423

■北関東支所

電話0277-22-5471

■中部支所

電話052-951-1931

■北陸支所

電話076-231-0435

■中国支所

電話082-211-0411

■四国支所

電話087-851-3961

■九州支所

電話092-551-1315

製品事故に関する情報は以下のアドレスでご覧いただけます。

NITE
製品安全分野
最新事故情報、特記ニュースなどがご覧いただけるほか、事故情報や社告情報の検索などを行えます。

<http://www.jiko.nite.go.jp/>

経済産業省
製品安全ガイド
新着情報、リコール情報、製品安全にかかわる政策情報などをご覧いただけます。

http://www.meti.go.jp/product_safety/index.html

nite National Institute of Technology and Evaluation
独立行政法人 製品評価技術基盤機構

生活・福祉技術センター 製品安全企画課
〒540-0008 大阪市中央区大手前4-1-67 大阪合同庁舎2号館別館
TEL 06-6942-1113 FAX 06-6946-7280



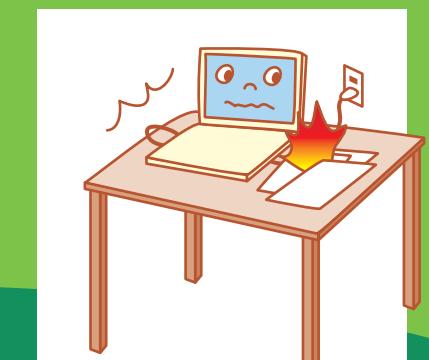
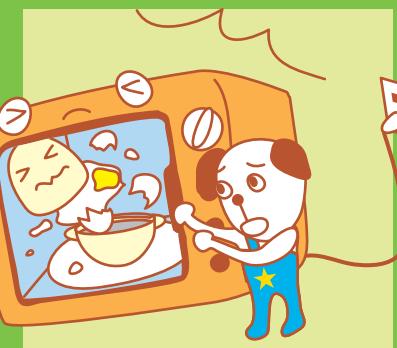
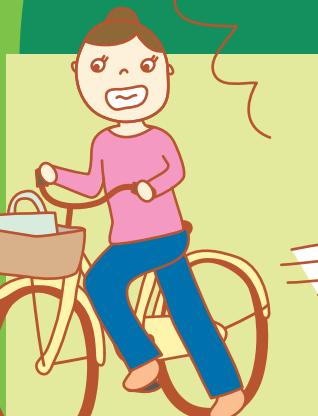
2008年3月

新生活スタート

くらしに潜む危険

etc.

—取扱説明書をよく読んで安全・快適ライフを—



事故ナイトいいね
nite National Institute of Technology and Evaluation
独立行政法人 製品評価技術基盤機構

電気こんろに体が触れてスイッチがON

事例

電気こんろ上のカセットこんろが爆発して室内が延焼し、窓ガラスが割れ、対面の住宅の屋根とテラスも破損した。(平成18年1月 東京都)

原因

外出時に電気こんろのスイッチに触れ、通電状態になったことに気づかなかつたため、電気こんろの上に置かれていたカセットこんろのボンベが加熱されて爆発し、火災に至ったものです。



ワンルームマンション等に設置されているつまみ部分にカバーがなく、露出している小形ユニットキッチン用電気こんろで事故が起こっています。体や荷物があたって気づかないうちにスイッチが入ってしまうというものです。メーカーに連絡して無償改修を受けてください。



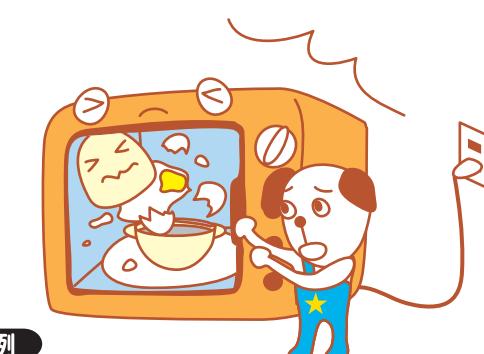
電子レンジ用卵調理器で電子レンジを破損

事例

電子レンジ用卵調理器(ゆで卵器)を使い、生卵を調理していたら、卵が破裂して電子レンジのオープン用ガラスヒーター管が破損した。(平成17年4月 三重県)

原因

ふたがずれた状態で使用したために卵が直接加熱されて破裂し、その時の衝撃でふたが飛んでオープン用ガラスヒーター管が破損したものです。けがなどにつながるおそれがありますので、取扱説明書は必ず読んで、正しく使用しましょう。



電子レンジで加熱中の食品が発火

事例

電子レンジで食品を加熱中、庫内から煙が出てきたので扉を開けた。すると、食品から発火し、消火の際に軽い火傷を負った。(平成18年3月 熊本県)

原因

食品の量に対して加熱の設定時間が長すぎたため食品が過熱・発煙したものです。その後扉を開けたことで、庫内に空気が供給され食品が発火しました。



食品の加熱し過ぎは発火の原因になります。また、飲み物(牛乳・酒・コーヒー)やとろみのあるもの(カレー等)、油脂分の多い生クリームやバターなどは、突然沸騰して飛び散る(突沸)ことがありますので、加熱し過ぎないように注意しましょう。庫内で食品等が燃えた場合は、電源プラグを抜き、鎮火するまでドアを開けないでください。



電磁調理器(IHこんろ)で天ぷら油が発火

事例

少量(約80ml)の天ぷら油を入れたフライパンを、電磁調理器にかけたまま放置していたら、天ぷら油が過熱して発火した。(平成18年4月 宮城県)

原因

電磁調理器には温度センサーがあり、鍋底の温度を検知して自動的に温度をコントロールしています。事故は少量の油で調理をしたことから油の温度が急激に上昇し、温度センサーの検知が遅れて発火したものでした。



過熱を防ぐために取扱説明書に指示された量以上の油を使用しましょう。また、油は約370度を超えると火種がなくても自然発火するので、調理中は絶対にその場から離れないでください。

ガス湯沸器(給湯器)で一酸化炭素中毒

事例

ガス湯沸器を使用中に室内の4人の気分が悪くなり病院へ搬送された。(平成16年8月 長野県)

原因

換気扇を使用せず湯沸器を使用したため、湯沸器の不完全燃焼により一酸化炭素中毒になったものです。小型ガス湯沸器を使用する時は、必ず窓を開けるか換気扇を回すなど換気をしてください。



機器が不具合を起こした場合、不完全燃焼防止装置が作動します。点火をしてもすぐに火が消える場合は使用を中止し、メーカー等に連絡をしましょう。点火を繰り返すと不完全燃焼が断続的に繰り返され、一酸化炭素中毒をおこすおそれがあります。

ガス機器を使用するときは必ず換気をしましょう。

ガスが燃えるには、新鮮な空気が必要です。換気が不十分だと一酸化炭素中毒を起こし、死亡に至るおそれがあります。

これは危険! 不完全燃焼のチェックポイント

- ◇ 使用中にたびたび火が消える。
- ◇ 火の色が赤みを帯びて、輪郭がぼやけている。
- ◇ 機器の上部がすすなどで詰まっている。
- ◇ 機器の前面の塗装が部分的に黒く変色している。

*このような事があったら、使用を中止し、販売店かガス会社に連絡しましょう。

電気スタンドが転倒して出火

事例

電気スタンドをベッドのマットレスの上に置いて使用していたら、本体が転倒した際にハロゲン球と寝具が接触して出火した。(平成16年11月 京都府)

原因

電気スタンドを不安定な場所に置いて使用していたために転倒し、接触した寝具が過熱し、出火したものです。電気スタンドは、燃えやすいものの近くや不安定な場所で使わないでください。

ヘアドライヤーから火花

事例

ドライヤーを使用中、本体後部から火花が飛んで洋服に穴があき、肌が水ぶくれになり皮がむけた。(平成17年12月 大阪府)

原因

使用中及び収納時に、繰り返し電源コードの付け根部分がねじれて折れ曲がっていたため、電源コードが断線してショートし、火花が出たものです。ヘアドライヤーは消費電力(W)が大きいので、電源コードに無理がかからないように注意しましょう。

電源コードからの発火

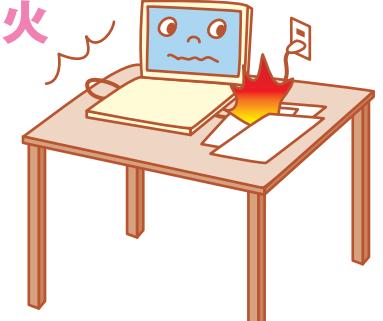
事例

住宅から出火し、台所と居間の一部を焼いた。(平成18年5月 北海道)

原因

電気ポットの電源コードを束ねた状態で長期間使用していたため、コードが過熱しショートして、火花が出て近くの可燃物に着火したものでした。

電源コードを束ねて使用すると放熱が妨げられコードが過熱し、樹脂の被覆が損傷、ショートすることがあります。コードは必ず伸ばして使いましょう。



事例

机上に置いていたノートパソコン用ACアダプターの電源コードから発火し、周辺の書類等が燃えた。(平成16年8月 新潟県)

原因

電源コードがノートパソコンの下敷きになっていたためコード被覆が損傷、ショートし、火花が付近の書類等に着火したものでした。電源コードがテレビや家具などの下敷きになっていないかを確認してください。

ケンケン乗りで急発進した電動アシスト自転車

事例

電動アシスト自転車に乗ろうとした(ケンケン乗りをした)ところ、飛び出すように加速したため、驚き、転倒して左大腿骨を骨折した。(平成17年2月 福岡県)

原因

片足でペダルをこぎながら助走し、反動をつけてサドルにまたがる乗りかた(ケンケン乗り)は、ペダルが強く踏まれたとき、モーターがそれに応じて強いアシスト力を出すことから、急発進したものです。発進の際は、必ずサドルに乗ってからペダルを踏んでください。

